



卒業式

寒河江市立寒河江小学校

校長 佐竹 康弘

令和 8年 1月29日

学校教育目標 【ともに学び ともに輝き ともに高まる やなぎ学園】

卒業式まで、残り48日間がスタート！

令和8年（2026年）の寒河江小学校は、1月7日（水）から始まりました。

本校は1年間を前期・後期に分けた2学期制をとっているために、始業式はありません。

しかし、各学年や学級では、冬休み13日間後の久しぶりの学校でしたので、様々な工夫をして子どもたちを迎えるました。

例えば、一人一人の冬休みの楽しかった思い出を紹介し合ったり、子どもたちからの年賀状をみんなで見合ったり、これから卒業式までの学年の見通しをもったりなど、子どもたちの笑顔や決意を新たにしている表情がたくさん見られるスタートとなりました。

また、8日（木）・9日（金）には、今年も書き初め大会を1・2年生は各教室で、3年生以上は体育館で行いました。特に体育館は寒い中でしたが、どの学年の子どもたちも冬休みに一生懸命に練習してきた成果を出そうと、真剣に取り組み、最後まであきらめずによりよい表現になることを目指し、チャレンジしている姿がとても印象に残りました。

今年もみんなで、昔から大切に受け継がれてきている日本の伝統行事であり伝統文化でもある書き初めを体験することにより、心を新たに良いスタートを切ることができました。



なお、寒河江小学校ミュージックバンドが、12月14日（日）に開催された寒河江吹奏楽団のファミリーコンサートに出演しました。このことは、12月20日（土）の山形新聞に掲載されましたので、ご存知の方も多いのではないでしょうか。

このコンサートでは、寒河江小学校ミュージックバンドが本年度で活動を終了することもあり、ゲストステージということで「青と夏」などを演奏しました。また、その後の寒河江吹奏楽団との合同ステージでは、吹奏楽と合唱で「ビリーブ」や「ジングル・ベル」などのクリスマスマドラーを、最後には「アフリカンシンフォニー」を総勢約80人で披露しました。そして、12月23日（火）には、指導してくださった方や保護者の方と一緒に学校で解散式を行いました。

令和8年も皆様にとってよい年となりますようお祈りするとともに、「寒河江小学校=やなぎ学園」を本年もどうぞよろしくお願ひいたします。